

令和7年度
久谷地区まちづくり協議会
第5回役員会議案書

日時：令和8年3月24日（火）午後7時～

場所：荏原公民館 2F 中ホール

役員会次第

1. 開会（西林副会長）
2. 会長挨拶
3. 議事録署名人の選任
4. 審議事項
 - 第1号議案 「春のフェスタ in 渡部家住宅」の応援体制について
 - 第2号議案 「久谷八景フォトコンテスト2025」の応募結果について
 - 第3号議案 「久谷の里山俳句ポスト」の応募結果について
 - 第4号議案 事業費の令和7年度決算見込みと8年度予算（案）について
 - 第5号議案 令和8年度定時総会等の開催日程について
5. 報告事項
 - 報告1 久谷中学生の3年生奉仕活動の実施状況について
 - 報告2 情報発信事業（新ホームページ作成）について
 - 報告3 賑わい創出事業（久谷地区地域振興構想計画）について
 - 報告4 団体会員の退会について
 - 報告5 廃線となった伊予鉄バス停の撤去について
6. その他
 - 1) 役員等の報酬に支払いについて
 - 2) 令和8年度各団体の代議員の交代に伴う新旧名簿の提出について
7. 閉会
 - 閉会挨拶 大西副会長

第1号議案 「春のフェスタ in 渡部家住宅」の応援体制について

「春のフェスタ」を下記の日程で開催しますので、各部の部長及び副部長等のご協力をお願いします。

なお、当日に昼食代として1000円を支給いたします。

1. 前日準備

日 時：4月4日（土）13：00～15：00

参加者：会長、副会長、会計、監事、事務局長、各部長、
地域振興部副部長、石橋事務員 等

作 業：テント設営、机イス等の運搬及び必要物品の準備

2. 開催日

日 時：4月5日（日）8：00～16：00

場 所：渡部家住宅（イベント会場）、西駐車場（バザー会場）

参加者：会長、副会長、会計、監事、事務局長、各部長、
各副部長、石橋事務員、中学生ボランティア 等

8：00～ 9：00 会場設営

9：00～15：00 フェスタ開催

15：00～16：00 後片付け

3. 琴の運搬

日 時：4月5日（日）8：00～

参加者：八束俊博

作 業：久谷中学校玄関より中学校音楽部の琴一式を運搬し、渡部
家住宅内に搬入

車 両：軽四トラック（八束）

4. 水軍太鼓の運搬

日 時：4月5日（日）8：15～

担当者：西林安夫、高須賀隆、石原廣紀、砂野元昭

作 業：荏原小学校北門横の倉庫より太鼓を運搬し、渡部家住宅の
イベント会場に設置

車 両：軽四トラック（砂野・高須賀）

5. 役割分担等について

詳細は、別紙資料参照

6. スタッフの駐車場

荏原小学校 正門内の駐車場（駐車後は門扉を閉じる）

第2号議案 「久谷八景フォトコンテスト 2025」の応募結果について

久谷八景フォトコンテストの応募が3月15日に締め切られました。
3月21日に審査員により厳正に審査し、表彰者を決定予定です。
なお、表彰式は4月5日の「春のフェスタ」で行います。

1. 応募点数

9名27点の作品応募がありました。

2. 表彰者

グランプリ (表彰状、賞品：商品券5000円)
「巡礼の安全祈る「網掛け大師」」 相原 守様

準グランプリ (表彰状、賞品：商品券3000円)
「ちんちんどんどん」 岡田美佳様
「窪野の夜、銀河を仰ぐ」 吉田富一様

入選 (表彰状、賞品：商品券2000円)
「虫探し」 岡田真由様
「粃大師と久谷の巨樹」 二川 武様

第3号議案 「久谷の里山俳句」の応募結果について

久谷の里山俳句の応募が3月15日に締め切られました。
3月21日に審査員により厳正に審査し、表彰者を決定予定です。
なお、表彰式は4月5日の「春のフェスタ」で行います。

1. 応募点数

36句の投句がありました。(荏原公民館ポスト9句、坂本公民館ポスト27句)

2. 表彰者

特選 (表彰状、賞品：商品券5000円)
矢竹生ふ古城の濠に春の鴨 光田 正様

入選 (表彰状、賞品：商品券3000円)
秋高しはためく「金毘羅大権現」 棟田小百合様
干し柿や美味しく熟せとオリオン座 宮川周三様
古城址の満水の堀花の影 竹内成美様

第4号議案 事業費の7年度決算見込みと8年度仮予算（案）について

事業費の決算見込み及び、8年度実施予定の仮予算（案）は下記の通りです。なお、次回の役員会で正式な予算案を作成して審議する予定ですので承願します。

令和7年度決算見込み及び8年度予算案

事業部	R7予算額	R7決算見込額	R8予算額(案)	事業内容
安全安心部	35,000	34,650	30,000	1. 交通安全対策の取組み (のぼり旗購入)
	30,000	0	30,000	2. 交通安全対策の取組み (カーブミラー設置補助)
	30,000	30,000	30,000	3. 防犯対策の取組み (防犯灯設置補助)
	30,000	0	30,000	4. 防災対策の取組み (防災器具の設置補助)
	60,000	60,000	60,000	5. 防災訓練協賛金 (荏原 30000 坂本 30000)
	-	1,220	-	・ 部会案内状等郵送料、輪転機使用料
計	185,000	125,870	180,000	
環境部	50,000	0	50,000	1. 耕作放棄地に花畑 (10a) 補助金
	50,000	38,060	30,000	2. コスモスの種配布 (種代含む)
	50,000	37,552	50,000	3. 浄瑠璃町コスモス畑事業 (種代除く)
	-	-	-	4. 不法投棄看板設置 (令和5年度看板製作済み)
	-	770	-	・ 振込手数料
計	150,000	76,382	130,000	
福祉部	50,000	49,310	50,000	1. 高齢者交流会 (荏原公民館)
	100,000	0	100,000	2. 高齢者健康づくり事業
	30,000	0	30,000	3. 子供ふれあい事業
	-	-	-	
計	180,000	49,310	180,000	
教育文化部	10,000	2,658	10,000	1. ふるさとウォーク 2026
	30,000	23,618	50,000	2. 第6回小中学生俳句コンテスト
	50,000	16,210	50,000	3. 久谷八景フォトコンテスト 2026
	20,000	21,544	20,000	4. まち協里山俳句ポスト
	-	990	-	・ 部会案内郵送代
計	110,000	65,020	130,000	
地域振興部	200,000	159,659	200,000	1. 春のフェスタ in 渡部家住宅
	200,000	165,609	200,000	2. 秋のフェスタ in 渡部家住宅
	-	-	-	・
計	400,000	325,268	400,000	
広報部	190,000	176,000	60,000	1. まちづくり通信くたに 年2回発行
	5,000	0	5,000	2. 久谷まち協だより 年2回発行
	-	-	-	・
計	195,000	176,000	65,000	
合計	1,220,000	817,850	1,085,000	

※R8 予算案については、各部からの事業計画（案）を掲載している。

※各部から提出された7年度の事業実績報告書及び8年度の事業計画（案）は別紙のとおりです。

第5号議案 令和8年度定時総会等の開催日程について

8年度の定時総会及び第1回役員会の開催を下記日程で考えています。

1. 第1回役員会の日程（案）

令和8年5月1日（金） 19：30～
荏原公民館 2F 中ホール
主な議案 7年度事業報告
7年度収支決算
8年度事業計画（案）
8年度収支予算（案）
役員を選任（案）
定時総会の議案
その他の事項

2. 定時総会の日程

令和8年5月22日（金） 19：30～
荏原公民館 2F 大ホール
主な議案 7年度事業報告
7年度収支決算
8年度事業計画（案）
8年度収支予算（案）
役員を選任（案）

報告事項

報告1 久谷中學生の3年生奉仕活動の実施状況について

3年生は、午前中を利用して、地域のお寺（八坂寺・浄瑠璃寺）や施設（渡部家・久谷荘）について清掃・草引き等、コスモス畑の看板の作成など、ボランティア活動をしました。

少し肌寒い気温でありましたが好天に恵まれる中、当協議会も八坂寺・浄瑠璃寺・渡部家住宅において役員による支援活動を行いました。



浄瑠璃寺



浄瑠璃寺



八坂寺



渡部家住宅

報告2 情報発信事業（新ホームページ作成）について

6年度のデジタル情報発信検討委員会の報告を受けて、今年度に久谷地区地域振興構想事業として新しいホームページを作成する「情報発信事業」を実施してきました。

その新ホームページが完成しましたので報告します。

現状では、過去からの全ての情報が掲載されてはいませんが、8年度から広報部において順次掲載していく予定であり、新しい情報も迅速に掲載し情報発信ができるように取り組んでいきます。

なお、公開予定は8年度定時総会での報告後と考えています。

※テスト版の閲覧方法 <http://ehimestream.xsrv.jp/kutani-machi/>

報告3 賑わい創出事業（久谷地区地域振興構想計画）（案）について

※今年度契約の委託事業者から提出があれば、概要を報告します。

報告4 久谷地区まちづくり協議会団体会員の退会について

下記2団体は今年度末で退会となります。

- ・久谷地区伊予八百八狸保存会（団体解散）
- ・久谷地区協力会（団体会員からの申出）

報告5 廃線となった伊予鉄バス停の立看板の撤去について

現在、乗合タクシーの乗降場所となっている旧伊予鉄バス路線にあるバス停の立看板が8年度に全て撤去されることになりました。これについて、住民の方への周知や、乗合タクシーの乗降場所を別途明示する方法などを検討する必要があると思われま

す。
看板数：22か所

6. その他

1) 役員等の報酬に支払いについて

2) 令和8年度各団体の代議員の交代に伴う新旧名簿の提出について

久谷の里山賑わい創出計画（報告書の概要）

●業務委託内容（契約書の抜粋）

【1】久谷の里山賑わい創出計画の策定

（1）計画の内容

- （ア）「松山市地域振興構想（地域別構想のうち久谷地区）」で示す地域の状況や今後のまちづくりの方向性などの内容や久谷地区まちづくり協議会の取り組み内容等を調査・把握し、それらの取組と合致・連携するものとする。
- （イ）令和7年～16年度の10年間に久谷地区が目指す目標を短期（2～3年）、中期（5年）、長期（10年）に分けて策定するとともに、久谷地区で取り組むべきと考える事業を、年度ごとに「現状」「課題」「対策（テーマ・事業概要・費用など）」「効果」にまとめて提案すること。

●里山賑わい創出計画（報告書の概要）

（1）松山市の計画や久谷地区まちづくり協議会の取組から考察する現状・課題

まず、松山市が策定した「松山市地域振興構想」では、地域の課題として『①公共交通機関の利便性』『②少子高齢化』『③産業の担い手・労働力不足』『④空き家の増加』『⑤耕作放棄地の増加』『⑥自然や歴史・文化などのPR・情報発信』『⑦地域内外の交流促進』『⑧企業・店舗の誘致』が挙げられ、まちづくりの方向性として、＜里山とともに守られてきた物語を未来につなぐ＞＜全国に通じる宝をいかした久谷のブランディング＞＜地域の特性をいかした交流の場づくり＞が掲げられている。

また、先般開催された「フィールドミュージアムアカデミー久谷カレッジ」の調査報告書にて『⑨子どもの地域への愛着を高める』ためには、＜地域の歴史や文化に学ぶ＞＜つながりをつくるための場として渡部家住宅や坂本屋等の場所を活用＞＜子どもが主体的に久谷地域について考える場をもうける＞ことが必要であると報告されている。

次に、久谷地区まちづくり協議会では、住民一人ひとりが久谷を誇りに思い、愛する心を持ち、お互いに助け合いながら、自然環境を守り、地域の文化遺産や行事を継承するとともに、高齢者や子どもたちが安全で安心して暮らせ、隣人愛に満ちた笑顔あふれる快適で住みやすいまちづくりを推進するため、「安全安心部」「環境部」「教育文化部」「地域振興部」「広報部」「福祉部」の各事業部が活発な取組を行っている。既に地域に寄り添い、地域が抱える課題の解決に向けて取り組んでいることから、協議会（各事業部）から新たな人手や取組を生み出すのではなく、『⑩協議会がまだ取り組んでいないことに着手したり、協議会の活動を活性化させたり、サポートする取組の実施』こそが課題と考える。

以上の課題から、目指すべき取組の方向性を次のとおりまとめる。

（2）久谷地区が目指す5つの方向性（対策）

- ①交流人口の拡大
地域の魅力を発信し、訪問者を増やすためのきっかけづくり（課題⑥⑦⑩）
- ②関係人口の創出
イベント参加やふるさと納税を通じた継続的な関係構築（課題⑤⑦⑩）
- ③移住定住の促進
県内外からの移住者や二地域居住者の受け入れ環境整備（課題②③④⑩）

- ④子どもたちのシビックプライドの醸成
子どもが久谷に誇りを持ち、地域に参加する仕組みの構築（課題⑨⑩）
- ⑤地域インフラの整備
空き家活用やコミュニティ交通など、生活基盤の課題解決と利便性向上（課題①④⑧⑩）

以上、5つの柱を中心に、複合的なアプローチで地域振興を図る。

（3）令和7年～16年度の10年間に久谷地区が取り組む計画

<短期（令和7～9年度）>

中長期的な取組を見据え、試験的实施、体制構築、情報発信に注力する。

方向性：①交流人口の拡大、②関係人口の創出、③移住定住の促進、

④子どもたちのシビックプライドの醸成

- ・久谷たぬきの OSETTAI マルシェの開催（単年度予算 1,000,000 円）
- ・小中学校での郷土学及び探究学習支援（単年度予算 1,000,000 円）
- ・キャッチコピー策定、SNS での発信（単年度予算 500,000 円）
- ・空き家の情報ネットワーク構築、調査（単年度予算 300,000 円）
- ・調査及び空き家バンクの構築、運営（単年度予算 3,000,000 円）
- ・里山体験メニューの実施（単年度予算 1,000,000 円）
- ・国指定重要文化財「渡部家住宅」の活用したモデル事業の検討

<中期（令和10年度～12年度）>

短期で実施してきた試験的实施や情報発信の結果を踏まえた事業の再整理、構築した実施・運営体制を生かした事業の推進を図る。

方向性：①交流人口の拡大、②関係人口の創出、③移住定住の促進、

④子どもたちのシビックプライドの醸成

- ・SNS での発信、キーパーソンインタビュー記事作成（単年度予算 500,000 円）
- ・久谷たぬきの OSETTAI マルシェの開催（単年度予算 700,000 円）
- ・周遊体験ツアー（単年度予算 500,000 円）
- ・調査及び空き家バンク運営（単年度予算 2,000,000 円）
- ・久谷ブランド品の県内外の販売促進支援（単年度予算 1,000,000 円）
- ・デマンドタクシーなどのコミュニティ交通のモデル事業の検討

<長期（令和13年度～16年度）>

中期で実施してきた事業成果をもとに、継続的な実施の可能性や必要性の有無を判断し、継続的・発展的な成果が期待できる事業に集中して取り組む。

方向性：①交流人口の拡大、②関係人口の創出、③移住定住の促進、

④子どもたちのシビックプライドの醸成、⑤地域インフラの整備

- ・SNS での発信、コンテンツ作成（単年度予算 500,000 円）
- ・久谷たぬきの OSETTAI マルシェの開催（単年度予算 700,000 円）
- ・調査及び空き家バンク運営（単年度予算 2,000,000 円）
- ・交流拠点（空き家利活用支援）の整備（単年度予算 10,000,000 円）
- ・デマンドタクシーなどのコミュニティ交通（単年度予算 3,000,000 円）
- ・地域おこし協力隊の導入（単年度予算 5,200,000 円）

※但し計画した事業は、予算に応じた事業の実施や事業内容の取捨選択が必要となる。
以上

久谷地区 乗合タクシー乗降場所の立看板の撤去について

廃止になった路線バスのバス停看板を令和8年度に全部撤去することになりました。

(廃線時に5年間はバス停を残すことを取り決めていたが、5年経過したため伊予鉄道株が撤去することを決定した)

そこで、大山祇命神示教会前・横道・坂本小学校前・出口の4か所にベンチがあるので、所有者の把握と今後の管理（撤去か、現状維持か、だれが責任を持って管理するのか）をどうするかを検討しなければならない。

また、立て看板が無くなれば乗合タクシーの乗降場所が分かりづらくなることから、別途立看板を松山市に設置してもらうかを検討しなければならない。(予算確保のため設置の場合は松山市と協議が必要)

